

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141
17年9月18日

来年5月全商連新潟総会に向け

民商の魅力を語り仲間を増やそう

九月八日、二六名が参加し、民商の魅力やいろんな取り組みがどんどん出され、民商を会内外に語る元気が出る集会になりました。

風営法・お酌をするだけで警察に逮捕された

古町の飲食店で起きていることが報告され、これまで新潟では起きていなかった警察による風営法の取り締まりが行われており、店長が逮捕、罰金が課せられ、預金が没収されたとのこと。料飲支部では、宣伝を計画しています。

婦人部のアンケート・訪問

若いお母さん方を訪問して対話しています。共稼ぎで、子育てに悩んでいる人が多い。自分は今まで“何にもしない人”だった。動いて民商はこういうところなんだ、役員になって難儀な時もあるが楽しい。読者を増やして、普段つながりのない人とも話ができるようになった。

駅前支部・二二日の夜オリ

駅前支部では、仲間になりあい“あくだ、こくだ”と話せるようになった。飲みについて拡大も夜オリには、読者が七名参加する。地域と支部を盛り上げた。そのほか、班会や社会保険・税務調査の問題など様々な問題を語り合いました。

参加した全商連副会長の磯谷さんが激励

参加した磯谷副会長は「民商の魅力はすごいですね。問題は、この魅力を会内だけでなく、会外にも身近な人に丁寧に伝えること。拡大の担い手をたくさん作って欲しい。拡大を頼む勇氣、頼られることの喜びがあります。頼ることを喜びにして、民商の魅力を語り発信して欲しい」と激励。

野上会長からは、地元支部長を例に「いつのまにか民商中毒になった。よく分らないけど、民商は面白い。自分も拡大苦手。でも購読すすめたら、ハイ分かりました。拡大ってこんなもんだ」と発言。

全商連総会に向けた拡大・民商の魅力を語る交流会開催

日程

- ・九月二日 市産業政策課と懇談
- ・九月二四日 共済会集団検診
- ・九月二五日 商工フェア実行委員会

会員訪問 東山ノ下支部

9月1日と4日、新事務局員の挨拶を兼ねて、中村支部長（クリーニング業）と山田さん（小売業）で会員訪問に行き、27件訪問しました。

今回は、名刺渡しと署名活動を主に行いました。

名刺を渡し自己紹介をする際、会員の方々から口々に笑顔で「これからよろしく」、「がんばってね」などの激励の言葉をいただきました。署名活動は2つあり、1つ目は「日本国憲法を守り生かすことを求める請願」と2つ目は「消費税増税を中止して5%に戻し、生活費非課税・応能負担の税制を求める請願」となっております。

「特定秘密保護法」、「戦争法」、「共謀罪」、「扇動罪」はどれも憲法に反しており多くの人が廃止の声を上げています。そして安倍政権が狙う2019年10月の消費税率10%への引き上げを中止し、5%に戻すことを求めています。この2つの署名は国民の生活を大きく左右するものであり、署名をお願いしたところ多くの会員の方々が快く引き受けてくださいました。

国民の生活を守るためには皆さんの協力も必要となります。どうぞよろしくおねがいします。

各支部で「何でも相談会」開催!

先日、女池・米山・黒埼支部で、それぞれ「何でも相談会」が行われ、各支部役員らが対応しました。女池支部では、新潟日報に折込まれた民商チラシを見て、元会員が、所有していたアパートを売却したことについての申告の相談に訪れました。島田支部長とも顔見知り、地域の様子などに話が弾んでいました。米山支部では、店舗改装の予定のある会員が訪れ、松本副会長から地域商店魅力アップ助成事業の申請書の書き方、添付書類など具体的な説明を受けていました。黒埼支部では、税務調査の通知を受けた会員が訪れ長谷川支部長ら役員から、全商連自主計算パンフの国税庁税務運営方針などを基にした「税務調査 10の心得」を読み合せながら納税者の権利を確認していました。



憲法基礎講座について

会長 野上 昇

神戸女学院大学、石川康宏教授のものすごい早口講座を聴いてきました。

今、世界中の政治・経済が行き詰まっているなかで、アメリカやフランスや韓国などの市民が抗議のデモに立ち上がっている。

格差・貧困と腐敗政治が一番ひどい国に生まれながら、日本人が黙って耐えているのはなぜなのだろうと思ってきた。

欧米の民主主義革命は、中産階級（今の日本の中小企業家）が国王や貴族の身分や権力の独占に抵抗したことから始まり、すべての市民が自由と平等を求める運動へと自発的に発展した。

日本では、江戸時代の身分制度や明治の天皇君主制を経て、軍国主義が敗戦を迎えて、世界一民主的な憲法をアメリカから授けられた。

市民が自ら闘って勝ち取った自由と平等ではないから、その価値を実感していない。自民党政権は、国民から自由を取り上げて軍国主義に回帰しようとしている。さあ、今こそ日本独自の民主主義を始めましょう。

第20回 中小商工業全国交流・研究集会 参加者感想

地域建設業の課題と仕事おこし

副会長 市橋雅彰

それぞれの地域の建設関係の方の発言で特に記憶に残ったことと言えば、職人の登録制度の話や、お客様との営業で単価アップのノウハウの発言を聞いて、参考になる事や今後に展開していけそうな内容を聞くことができました。

新潟へ帰り、仲間と共に今回の経験を活かしていければいいなと、今後への思いを新たにしました。

事業計画書の作り方と実践方法

事務局 官澤祐太

7月にユニゾンプラザで行われた「ビジネススキルアップセミナー」の上品 忍先生の講座を聴き、基本的にはユニゾンプラザで行われた内容の縮小版でしたが、前回では損益分岐点や限界利益など聞きなれない単語もあり、理解が難しかったものも今回で理解することができました。

難しい話も数回聞けば理解できるものだと実感しました。



日時 10月1日(日) 10:00~15:00
会場 新潟駅南口中央広場 (雨天決行)
主催 新潟民主商工会 ☎025-243-0141